

## 高岡信用金庫 シンボルマーク制定について

高岡信用金庫は、創業 90 周年を迎えるにあたり、シンボルマークを制定いたしました。

創業以来、地元高岡の発展のため、また、地域の皆様に貢献するため、真心と情熱を持って歩みを進めてまいりました。この記念すべきときにあたり、皆様への私たちの思いと、地域への心をシンボルマークに込めることにいたしました。

桜の花のように美しく咲く地域の皆様、その力となり共に未来へ進んでいく、それが「たかしん」の願いです。

新しいシンボルマークをどうぞよろしく申し上げます。



## 花と人と未来と。

赤やピンクに咲き誇る花を、守るように育てるように、大きく腕を広げた人のかたち。

花は「サクラ」で高岡市の花木。

腕を広げた人は、高岡信用金庫の頭文字である「T」の形でもあります。

「サクラ」の花は、地域の皆さまを象徴し、地域の繁栄を支える力になりたいとの我々の思いをこめたマークです。

また、体と腕のラインは上へ向かう曲線を描き、一緒に明るい未来へ発展していくイメージとしました。

「花」の赤は“真心”、

「ピンク」は“優しさ”、

「人」の青は“信頼”を意味しています。